

富士見丘中学高等学校

中学入試

高校入試

住所 東京都渋谷区笹塚3-19-9

電話 03-3376-1481

FAX 03-3378-0695

URL <http://www.fujimigaoka.ac.jp>

帰国生受け入れ開始年度 2009年

2019年度帰国生在籍数 中学1年:4人 中学2年:8人 中学3年:8人 高校1年:15人 高校2年:18人 高校3年:26人

帰国生のための部署/担当 学習サポート室/室長 佐藤一成 先生 問い合わせ先 kikoku@fujimigaoka.ac.jp

帰国生入試について				
出願資格・条件	1. 日本に在住し、原則として海外在学期間1年以上、帰国後3年以内の者 2. 海外に在住し、帰国が決定しており、帰国までの在学期間が1年を超える者 3. 国内のインターナショナルスクールに在学する者			
出願書類	海外在留期間証明書、海外在学期間報告書、海外活動報告書、調査書または成績証明書または成績資料(通知票など)のコピー			
過去3カ年の応募状況 (中学入試)	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	19	18	18
	2018年	27	25	25
2017年	7	7	7	3
帰国生の編入試験について				
出願資格・条件	1. 日本に在住し、原則として海外在学期間1年以上、帰国後1年以内の者 2. 海外に在住し、帰国が決定またはその可能性が高い者で、帰国までの在学期間が1年を超える見込みの者			
出願書類	入学願書、海外在留期間証明書、海外在学期間報告書、海外活動報告書、調査書または成績証明書または成績資料(通知票など)のコピー			
実施時期	中1 7・12・3月 中2 7・12・3月 中3 7・12・3月 高1 7・12・3月 高2 7・12・3月			
クラス配置・一般生との位置づけ				
帰国生は国内生との混合クラスになりますが、少人数教育を行っている本校では帰国生を含めた一人ひとりにきめ細やかな指導が可能です。中学は1クラス20名程度でホームルームクラスを編成し、英語力の高い生徒を対象とした「英語特別コース」を設置しています。高校では英語力のレベルに応じて「グローバルコース」「アドバンスコースA」「アドバンスコースB」の3コースを設置し、高2以降は多くの選択科目を設置するなど、一人ひとりの個性に合わせた時間割が組めるようになっています。				
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など				
本校の7時間目は授業科目フリーの学習時間「Study 7」になっており、帰国生には学習サポーターが「Study 7」の時間に学習すべき講座を必要に応じてコーディネートします。例えば日本語での学習歴が浅い生徒には漢字や社会・理科のキャッチアップを行う、前述の「日本語キャッチアップ講座」もこの時間に行います。				
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと				
本校の帰国生対象入試では、「英語エッセイ・日本語作文」を試験科目とするA方式と「国語・算数(数学)・(英語)」を試験科目とするB方式とがあります。それぞれの強みを活かして適切な受験方式を選択してください。また、海外での体験やこれまで打ち込んできたことを積極的に評価するため、面接も重視します。面接は日本語で実施しますが、中学英語特別コース、高校アドバンスコースBを希望する場合は、英語口頭試問を実施します。				
帰国生の卒業後の進路・進学状況について				
過去3年間の卒業生の進学先を全て挙げると、海外大学がロンドン大学・キングスカレッジ、プリティッシュ・コロンビア大学、クィーズランド大学、シドニー大学、スキドモアカレッジ(米)、パロマーカレッジ(米)、台湾大学に各1名。国内大学は東京外国語大学2名、慶應義塾大学2名、早稲田大学2名、上智大学8名、青山学院大学1名、中央大学2名、立教大学1名、学習院大学1名、法政大学1名、明治学院大学1名、成蹊大学1名、日本大学2名、東海大学1名、津田塾大学1名、白百合女子大学3名、聖路加大学1名、東京医療保健大学1名、日本獣医生命科学大学1名、京都造形技術大学1名、他に専門学校が2名となります。				
留学制度や海外大学進学支援体制について				
イギリス・オーストラリア・カナダの7つの姉妹校への3カ月留学、イギリス短期留学(春休休暇中)など、多様な留学プログラムを用意しています。海外大学進学支援としては、まず、ロンドン大学キングスカレッジ、クィーズランド大学のファウンデーションコースには指定校推薦制度で進学できます。その他、海外大学進学に向け、TOEFL、IELTS対策のAcademic English(下記参照)やSAT Mathの授業が設置されています。				
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ				
「国際性豊かな若き淑女」の育成を教育目標に掲げる本校では、海外で多様な経験をしてきた帰国生を積極的に評価し、受け入れています。様々な国・地域からの帰国生が在籍し、現在全校生徒の約2割が帰国生となっています。一時帰国の際には、ぜひ学校見学・個別相談にお立ち寄りください。				
帰国生対象の英語教室や各種講座について				
帰国生向けの上級英語プログラム、EHP(English Honors Program)を設けています。上級レベルの英語学習者のための総合的なカリキュラムであり、英語の深い知識と理解を促進するため、経験豊富なネイティブ教員がその指導にあたります。帰国生が多く在籍している中学英語特別コース、高校アドバンスコースBにおいて、週6~8時間の取り出し授業として実施し、海外の学校と同レベルの英語の授業を提供し、海外大学にも進学可能な英語4技能の能力を身につけていきます。以下、中学・高校それぞれの具体的授業になります。				
《中学》21st Century Issues Discovery Through Fiction Advanced Listening and Speaking				
《高校》Advanced Language Arts Academic English-IELTS/TOEFL Advanced English Expression University Placement Counselling Literature Appreciation				